

第 63回 道徳教育研究会（東濃会場）ご案内

テーマ「道徳教育の充実をめざして」

主 催 公益財団法人 モラロジー道徳教育財団
主 管 岐阜県東濃モラロジー協議会
共 催 岐阜県教育者モラロジー研究会
後 援 文部科学省
岐阜県教育委員会
土岐市・土岐市教育委員会・多治見市教育委員会・瑞浪市教育委員会
恵那市教育委員会・中津川市教育委員会

近年少子化が進む中で、極端な放任・過保護・児童虐待に陥る親子関係や、いじめによる個人の尊厳・生命の軽視などの教育上憂慮すべき問題に対し、家庭・学校・地域社会の連携が一層強く求められています。

私たちはこのような教育の問題を根本から解決するために、感謝の心や生命を大切にする健全な家庭を築き、併せて公共に尽くすことで、社会の平和と安定に寄与することをめざすモラロジーの教育観の理解と普及を推進するため、毎年道徳教育研究会を開催しています。

先生方にはご多用の折とは存じますが、道徳教育の一層の充実のため奮ってご参加下さいますよう、謹んでご案内申し上げます。

日 時 令和8年7月30日（木）12：30～受付 13：00 開会

会 場 セラトピア土岐 3F 大会議室（土岐市土岐津町高山4番地）

*会場連絡先は 090-2773-0817（東濃協議会 加藤芳彦）

講 師 浅見 哲也 先生（十文字学園女子大学 教育人文学部 教授）

小倉 博 先生（公益財団法人モラロジー道徳教育財団
学校教育アドバイザー）

参加者 学校の先生をはじめ教育に関心のある方はどなたでも参加できます。

参加費 無 料

定 員 120名

申込方法 必要事項を最終ページの申込書に記入の上、7月10日（金）までにFAX又は
郵送で下記に申し込んで下さい（定員になり次第締め切らせて頂きます）。

申 込 先 岐阜県東濃モラロジー協議会（担当 加藤芳彦）090-2773-0817
〒509-5122 土岐市土岐津町土岐口 2474-2

Tel 0572-54-9381 Fax 0572-54-9376

日程

時間	内容
12:30~13:00	受付
13:00~13:20 (20分)	開会式 国歌斉唱 開会挨拶 岐阜県東濃モラロジー協議会 会長 加藤 芳彦 主催者挨拶 公益財団法人モラロジー道德教育財団 東海ブロック副部長 木原 寛起 来賓挨拶 土岐市長 加藤 淳司 様
13:20~14:20 (60分)	第1講 「モラロジーの教育観について」 小 倉 博 先生
14:20~14:30 (10分)	休憩
14:30~16:00 (90分)	第2講 「道德科の模範授業体験」 浅 見 哲 也 先生
16:00~16:25 (25分)	質疑応答 アンケート記入
16:25~16:30	閉会式 閉会挨拶 岐阜県教育者モラロジー研究会 東濃担当 谷渕 篤孝
16:30	終了

モラロジーって何ですか？

モラロジーとは、モラル（道德）とロジー（学）からなる学術名で、「道德科学」を意味します。一般に、道德は、行為の形式や方法が強調されがちです。モラロジーでは行為はもちろんだ切にしますが、それ以上に行為の基になる心づかい（心の在り方・考え方）を重視しています。

道德の実行によって、日々の“心づかいと行い”を改善し、生きがいと喜びに満ちた人生を築き、一人ひとりが高い品性を培い、その心づかいが家庭や職場、社会、国家へ広まっていくことによって、真に心豊かで平和な世界の実現につながるものと考えています。

講師 プロフィール

浅見 哲也 先生

十文字学園女子大学 教育人文学部児童教育学科 教授
(令和5年4月～)

文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官

国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官
(平成29年4月～令和5年3月) 6年

<著書>

『こだわりの道徳授業レシピ』 (東洋館出版社 2020. 3)

『道徳科授業構想グランドデザイン』 (明治図書出版社 2021. 9)

『道徳授業の個別最適な学びと協働的な学び』 (明治図書出版社 2023. 12)

『初めての道徳』 (東洋館出版 2025. 3)

『マンガでわかる道徳』 (学研 2025. 8)

『これからの道徳教育はどうあるべきか』 (東洋館出版 2026. 1)



小倉 博 先生



公益財団法人モラロジー道徳教育財団

学校教育学校教育アドバイザー

元 麗澤瑞浪中学高等学校 教諭

元 東濃特別支援学校 非常勤講師

知徳一体の教育とは何ですか？

医療や情報、科学技術などの分野のように、知識が進めば進むほど、それらをいかすための高い道徳性が必要とされています。一方で、優しさ、勇気、愛情、正義感、責任感などの、一般によいとされる性質も、それを真に生かす知識がなければ、よい人間関係を育て、円満な社会を築くことはできません。

昭和38年に教育者研究会を始めたモラロジー研究所の廣池千英・第二代所長は、「教育とは、人間の心に仁愛の精神を植つけることである。この精神の上に現代の科学と知識と技術を習得してこそ、はじめて学問というものの光が出るのである」と述べています。

道徳教育研究会では、知識と道徳が一体となった学問、教育のあり方を探求します。

会場案内

セラトピア土岐 (土岐市産業文化振興センター) 土岐市土岐津町高山4番地

3F 大会議室

- * 会場連絡先は090-2773-0817(東濃協議会 加藤芳彦)
- * エレベーターか階段をご利用ください
- * 2Fのレストランは、当日は営業日にてご利用いただけます



◎中央自動車道土岐ICから車で5分
◎JR 土岐市駅より徒歩5分

セラトピア土岐
駐車場は建物の東側で、入口は北東の方角です。

このままFAXで送ってください

参加申込書

第63回道徳教育研究会東濃会場		申込日	令和8年	月	日
フリガナ		住所			
氏名		〒			
		TEL(- -)			
学校名 (団体名)		職名			
本研究会への参加状況	初参加 • 2回目 • 3回目以上				
講師への質問があれば (事前にお伝えします)					

* ご記入いただいた情報は、本会の目的の範囲内でのみ利用します。